

浜小学校が、文部科学大臣表彰 を受けました！

日曜参観で「防災学習」に取り組んで3年目、浜地区市民協議会と合同の「津波を想定した避難訓練」は4年目となりました。どちらもよりよい学習となるよう改善を重ねながらの取り組みで、まだ道半ばではありますが、これらを主とした浜小学校の安全教育が、大阪府の推薦を受け、文部科学大臣から表彰されました。全国で26校、大阪府では1校だけの受賞です。

地域と一緒に取り組んできたことが評価され、とてもうれしく思うとともに、感謝の気持ちでいっぱいです。

今後とも、地域・保護者と共に子どもたちに生きる力を育む教育を行っていきますので、ご支援、ご協力よろしくお祈いします。



避難訓練

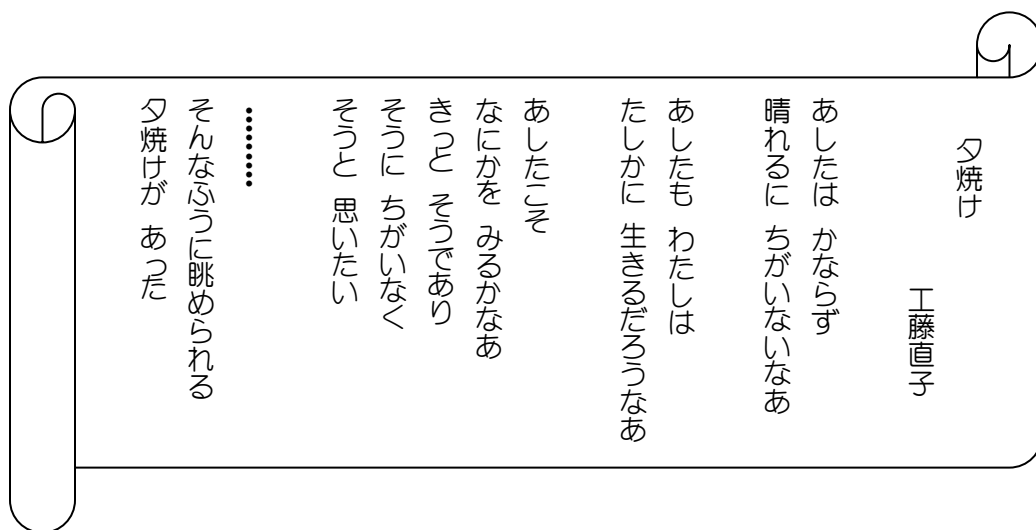
先日の日曜参観、浜地区避難訓練にご参加いただき、ありがとうございました。本年度は保護者のみなさまにも各町の列に並んでいただき、学校の避難訓練が地域とともに取り組んでいることをより一層強く感じることができました。また、6年生と1年生をペアにしたことで、1年生も遅れることなく歩くことができました。万が一、本当に避難しなければならなくなったとき、1年生の不安も緩和するのではないかと考えています。



先日の鳥取地震のとき、私たちが思っていた以上に子どもたちが動揺しました。あの時、この辺りは震度3でした。「東南海地震」を想定して避難訓練をしていますが、実際に起こったときには、もっと大きな震度の揺れになることが予想されます。それでも落ち着いて行動できる子どもたちになってほしい、学校にいるとき以外でも自分で逃げられる子どもになってほしいというのが我々の願いです。そのためには、防災の知識と避難訓練の経験が必要です。おうちでも、先日の日曜参観のときの防災学習をもとに、いざという時の約束ごとを相談しておいでください。

「釜石の奇跡」と言われていますが、現地の子どもたちは、「これは奇跡ではなく、実績です。」と言っていました。

本校の子どもたちも実績を積み上げている途中です。



世界のあちこちで大きな自然災害が起こっています。
明日もこのきれいな夕焼けが見られる、
そんな日が続くことを祈らずにはられません。

